



金型設計製作・プレス・モールド・インサート部品・電子部品実装・製品組立

- 本社所在地：宮城県栗原市高清水下佐野23
- 事業概要：車載電装製品製造
- 常時使用する従業員：500人  
(グループ全体・2024年12月期)
- 現在の売上高：68億円  
(グループ全体・2024年12月期)
- 法人番号：7370201003122
- Web：https://www.t-hokkoh.com/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
佐藤 伸也

### 「地域に根ざす企業」として、ともに豊かな社会を創る

北光は昭和43年、独立資本のもとプレス加工業からスタートしました。創業以来、「地域に根ざす企業」としての理念を掲げ、スイッチや家電リモコン、車載電装品の製造をはじめ、多岐にわたるモノづくりを展開してきました。現在、宮城県内に4拠点の工場と北光エンジニアリングを擁し、500名の社員とともに、57年間にわたり着実な成果を積み重ねています。

経営においては、「品質こそ企業の存続を支える原動力」と考え、地域社会への貢献、環境負荷の軽減、そして従業員の待遇改善を重要な使命として取り組んでいます。これからも、地域の皆様とともにより良い社会の実現を目指してまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年の100億円達成に向け、国内回帰の受注獲得により、年率7%以上の成長を目指します。



### 課題

1. メーカーの国内生産回帰による受注増加と工場の容量不足
2. 中国生産部品の製造委託に関する経済的な不透明感と投資判断の難航

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

#### 持続的成長のための戦略的取り組み

1. 工場の新設・増設による新規ビジネスの受け入れ能力の強化
2. 工場設備の自動化・省力化による競争力の向上
3. 生産拡充と効率化を活かした営業活動の強化による収益基盤の確立

### 実施体制

1. 戦略的な実行組織の編成
2. 生産本部の新設と専門チームによる体制強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の課題と取り組み及び体制

課題

1. メーカーの国内生産回帰による受注増加と工場の容量不足  
日本国内への生産回帰が進む中、当社はメーカーからの全量受注を獲得しました。しかし、受注拡大に伴い、既存工場の生産能力が逼迫しており、さらなる拡張が求められています。これに対応するためには、生産効率の向上と施設の増強が急務となります。
2. 中国生産部品の製造委託に関する経済的な不透明感と投資判断の難航  
メーカーから中国生産部品の製造委託に関する問い合わせが増加しているものの、経済の先行きが不透明な状況下では、安定した受注の確保と大型投資の決断が難しくなっています。このため、市場動向を注視しながら慎重な判断が求められます。

持続的成長のための戦略的取り組み

1. 工場の新設・増設による新規ビジネスの受け入れ能力の強化  
生産拠点の拡充により、増加する新規ビジネスの受け入れ余地を確保し、事業のさらなる成長を支えます。これにより、市場の変化に柔軟に対応できる生産体制を構築します。
2. 工場設備の自動化・省力化による競争力の向上  
最新の技術を活用した設備の自動化・省力化を進め、業務効率を飛躍的に向上させます。これにより、コスト削減と品質向上を両立し、競争力の強化につなげます。
3. 生産拡充と効率化を活かした営業活動の強化による収益基盤の確立  
工場の拡張と設備の最適化で得られたリソースを最大限活用し、営業活動を強化します。潜在的なニーズを掘り起こし、事業の収益性を高めることで、持続可能な成長を実現します。

計画実施に向けた組織体制（戦略的な実行組織の編成）

1. 代表取締役社長を全体統括・企画立案の責任者とし、施策の方向性を示します。施設・設備導入、新規取引先の開拓、経理管理を担う各責任者を役員として配置し、緻密な戦略策定と実行のための強固な組織体制を構築します。これにより、計画の円滑な推進と意思決定の迅速化を図ります。
2. 生産本部の新設と専門チームによる体制強化  
新たに生産本部を立ち上げ、計画の推進を支援する専門性の高い特任メンバー11名によるサポートチームを編成します。このチームは、生産拠点の拡張に伴う運用最適化、品質管理の強化、業務効率の向上を担い、実行組織と連携しながら計画の達成に貢献します。

売上高

